

< PRESS RELEASE >

2009 年 10 月 14 日

内藤証券株式会社

富士ソフトケーシーエス株式会社

国内金融業界初！ 内藤証券が、「クラウドサービス」を採用・導入

～ TCO 削減戦略の一環として、メールシステムを含むグループウェアを、富士ソフトケーシーエスが技術支援を提供する「Google Apps」に移行して運用を開始。コスト削減、コンプライアンス強化、顧客サービス向上を実現～

内藤証券株式会社(以下内藤証券 本社:大阪府大阪市中央区 代表取締役社長:内藤誠二郎)は、IT にかかる TCO 削減への取り組みの一環として、メールシステムを、富士ソフトケーシーエス株式会社(以下富士ソフトケーシーエス 本社:東京都墨田区 代表取締役社長:滝沢武利)が扱い、技術支援を提供する「Google Apps Premier Edition」に移行することを決定。

本年 9 月のシルバーウィーク中のわずか 5 日間で完全移行を実施し、9 月 24 日から本番運用を開始しました。今回の移行ではメールシステムのみとなっていますが、将来的には現行のグループウェアの全面移行も視野に入れています。

国内金融機関としては、本格的なクラウドコンピューティングを利用したシステムの導入は初の試みであり、金融業界全体としても注目すべき事例となります。

「Google Apps Premier Edition(以下 Google Apps)」は、「システム基盤を所有するから利用するへ」を提唱する、企業向け SaaS 型クラウドサービスで、一人当たりのメールボックス容量が 25GB 超の Gmail をはじめ、スケジュール管理、オフィス文書や動画を含む情報の共有、コラボレーション等に役立つ、多くのコミュニケーションツールを提供するものです。各ツールには、Google お得意の検索機能が最大限に活用されており、使い勝手の良いシステムになっています。

Google Apps 導入によって、顧客は次のような様々なメリットを享受できます。

各種サーバの自営運用・保守、およびデータ・バックアップやメール・アーカイブ作業が不要になるため

システム基盤の維持管理や運用管理コストを含む TCO が大幅に削減

一人当たりのメールボックス容量が 25GB、共有ドキュメントが 5,000 ファイル、およびアーカイブ容量は無制限等、ストレージインパクトが大

高度なウィルス、スパム対策がメンテナンスフリーで享受できる他、各リソースに対して柔軟なアクセス

コントロールが可能なため、セキュアで快適なコラボレーション環境が実現

CMS 機能(Google サイト)が充実しているため、簡単にイントラネットのポータルサイトを構築・保守が可能

改ざんが一切できないメールアーカイブをはじめ、チャットやドキュメント変更の履歴等の監査証跡があり、

コンプライアンス遵守が可能

安価(標準機能は一人当たり年間わずか6,000円)

SLAを提供(99.9%の稼働率保証)

内藤証券では、今回の Google Apps への戦略的移行の結果、電子メール運用管理にかかるコストの10%の削減を見込んでいます。また、目に見える導入効果としては、次のようなメリットの享受を期待しています。

同社は、これらのコスト削減とプラスアルファの効果を活用し、経営基盤の一層の強化を図ります。

<<内藤証券における、Google Apps 導入による主な効果>>

TCO 削減、コンプライアンス強化

- ・バックアップ、メールアーカイブ作業が不要になったため、運用管理コストを含む TCO が大幅に削減
- ・従来、平均3人日を要していた、監査時に行われる過去メールのチェックが、わずか数分に短縮

セキュリティ強化、顧客サービス向上

- ・中国-日本間でメール遅延が発生した場合、履歴が自動保存される Google Apps のチャット機能で代替可能
- ・サーバ処理能力に起因するメール遅延の心配が不要に、Google Apps では、99.9%の稼働保証付
- ・アーカイブは、ウイルス、スパム等を除く、クリーンメールのみが保存されようになるため、安全で効率的

動画配信機能の活用

- ・Google Apps の動画配信機能を社内研修に利用することで、研修の品質を低下させることなく社員の移動コストを削減

中国株のパイオニアである内藤証券にとっては、上海拠点との円滑な連携を実現したことにより、中国におけるニュースや投資情報をタイムリーに展開できるため、顧客満足度の向上を期待しています。

【Google Apps Premier Edition とは】

Google 社が提供する企業向けグループウェアの SaaS 型クラウドサービス。ブラウザさえあればどこからでも利用が可能で、コミュニケーションツールとしては「Gmail」、「Google トーク」、「Google カレンダー」が、コラボレーションツールとしては「Google ドキュメント」、「Google サイト」等が提供される。

99.9%の稼働率保証がついて、年間利用料は一人当たり6,000円。「Gmail」は、メールボックスの容量が一人当たり25GB超、であり、ウイルスやスパムメール対策等のセキュリティも万全。

【内藤証券株式会社 会社概要】

成長著しく躍動する中国株のパイオニア、エキスパートとして活躍、中国株を中心に国内株、投資信託、外国為替証拠金取引(FX)、CFD、225先物取引を取扱う、売買手数料に強みを持つ証券会社。

国内9拠点に加え、上海にも拠点を構え、中国株のための正確な情報をリアルタイムに収集・配信することで、日本における顧客満足度の高い対面営業や取次ぎ業務を展開する。

資本金: 30億248万円、役職員数: 303名(平成21年3月31日現在)

<http://www.naito-sec.co.jp>

【富士ソフトケーシーエス株式会社 会社概要】

準大手証券会社の情報システム部門が前身。30年以上にわたって証券分野に集中し、メインフレームによる基幹からオープンシステムによる情報系まで、数多くのシステムを構築、運用・保守サービスを提供している。1999年に富士ソフトグループとなり、それまで培ったシステム企画、設計、開発、運用・保守に関する実力と実績を活かし、証券以外の金融、製造、流通、官公庁に対してもさまざまなシステムを構築している。2008年よりGoogle社の「Google Apps Premier Edition」、「Google 検索アプライアンス」の取り扱い、技術支援を開始。

資本金:4億3,400万円、従業員数:349名(平成21年9月30日現在)

<http://www.kkcs.co.jp>

本リリースに関する情報は、次のWebサイトでも入手できます。

富士ソフトケーシーエス株式会社 <http://www.kkcs.co.jp>

上記の社名、商品名は各所有者の商標または登録商標です。

以上